

# むつ市議会だより

## 第2号

- 議案説明・質疑・討論…… P 2
- 議案賛否一覧…… P 4
- 一般質問…… P 6
- 常任委員会活動報告…… P10
- お知らせ…… P12

平成29年7月25日発行

ドローン空中散歩① 旧大湊水源地水道施設(大湊・芦崎ジオサイト)



# 第232回定例会

平成29年6月9日～6月30日

むつ市議会第232回定例会が、去る6月9日から6月30日までの22日間の会期で開かれました。今定例会では26議案・17報告が上程され、審議の結果、それぞれ可決・同意・承認・報告されました。

## 主な議案の説明・質疑・討論

【議案第29号】むつ市都市公園条例の一部を改正する

条例

おおみなと臨海公園の都市計画決定を行なうに当たり、同公園に立地する運動施設に係る建築面積の基準を緩和するためのもの



議案説明・質疑・討論

主な議案の内容についての説明と、その議案に対する質疑と答弁および討論等についてご紹介します。

【議案第30号】むつ市地方卸売市場大畑町魚市場条例の一部を改正する条例

魚市場の管理運営に指定管理者制度を導入するため、条文整備するもの

【議案第31～49号】むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、むつ市農業委員会の委員を任命することについて議会の同意を求めもの

議案第31号	柴田 峯生	議案第41号	青木 明
議案第32号	小林 義顯	議案第42号	坂本 正一
議案第33号	立花 順一	議案第43号	立花 幸雄
議案第34号	村口 鉄雄	議案第44号	嶋田 輝雄
議案第35号	四ツ谷 末藏	議案第45号	水戸 隆璽
議案第36号	村口 利光	議案第46号	嶋影 秀子
議案第37号	杉山 重一	議案第47号	中嶋 寿樹
議案第38号	柏谷 均	議案第48号	工藤 輝雄
議案第39号	林 忠久	議案第49号	蛭名 修一
議案第40号	菊池 秀藏		

(敬称略)

【議案第50号】平成29年度むつ市一般会計補正予算

・補正額(増額補正) 5450万円

○質疑 地域総合整備資金貸付金による貸付を行なうに至った経緯および貸付先施設の概要は。また、貸付金の償還予定は。

▼答弁 貸付先である海峽サーモンの処理施設は、現在借用している施設の老朽化に伴う新施設建設のため貸し付けるものである。概要としては、これまでと同様に海峽サーモンの加工処理、冷蔵および冷凍保存、更には新商品の開発等を行なう施設となる。また、償還期間は平成44年度までの15年間とし、平成30年1月から償還開始となる。

【議案第51号】平成29年度むつ市介護保険特別会計補正予算

・補正額(増額補正) 240万円

【議案第52号】工事請負契約について

荒川橋架替工事について、工事請負契約を締結するためのもの

【議案第53号】財産の取得について

むつ市役所本庁舎に配備しているロータリ除雪車の老朽化が著しいことから、車輛の更新をするためのもの

【議案第54号】財産の取得について

むつ市消防団むつ消防団第9分団に配備している消防ポンプ自動車の老朽化が著しいことから、車輛の更新をするためのもの

【報告第4号】平成28年度むつ市一般会計継続費繰越計算書

2事業の繰越について報告するもの

・翌年度繰越額 1億0058万9200円

・事業名

「関根中学校整備事業」、「重要文化財旧大湊水源地水道施設修理事業」

【報告第5号】平成28年度むつ市一般会計繰越明許費繰越計算書

7事業の繰越について報告するもの

・繰越額 4億2602万3000円

・主な事業名

「脇野沢コミュニティセンター(銭湯)を核にした小さな拠点による脇野沢創生プロジェクト」、「臨時福祉給付金事業(経済対策分)」、「むつ地区水産物供給基盤機能保全事業」、「横迎町中央2号線整備事業」、「要配慮者等屋内待避施設整備事業」等



【報告第6号】平成28年度むつ市魚市場事業特別会計  
繰越明許費繰越計算書

新魚市場整備事業の繰越について報告するもの

・繰越額 5億7017万8400円

【報告第7号】平成28年度むつ市水道事業会計予算繰  
越計算書

2事業の繰越について報告するもの

・繰越額 705万3000円

・事業名

「土手内地区配水管移設工事」、「横迎町中央2号  
線配水管伏越し工事」

【報告第8号】平成28年度むつ市水道事業会計継続費  
繰越計算書

上水道整備事業の通次繰越について報告するもの

・繰越額 5059万9322円

【報告第9号】専決処分した事項の報告について（工  
事請負契約の一部変更契約）

第229回定例会で議決した大畑町魚市場建設

第2期工事（建築工事）の工事内容の一部を変更  
し、契約金額を変更したものの

【報告第10号】専決処分した事項の報告について（和  
解及び損害賠償の額を定めることについて）

本年2月26日に発生した自動車損傷事故につい

て、和解し、損害賠償の額を定めたもの

【報告第11号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（むつ市税条例の一部を改正す  
る条例）

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税の軽減  
措置の延長等をしたもの

【報告第12号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（むつ市国民健康保険税条例の

一部を改正する条例）

地方税法施行令の一部改正に伴い、低所得者に  
対する国民健康保険税の減額措置を拡充したもの

【報告第13号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（むつ市半島振興対策実施地域  
に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部  
を改正する条例）

半島振興法第17条の地方税の不均一課税に伴う  
措置が適用される場合等を定める省令の一部改正  
に伴い、固定資産税の不均一課税に係る適用期限  
を延長したもの

【報告第14号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（旧川内町、旧大畑町及び旧脇  
野沢村過疎地域における固定資産税の特別措置に  
関する条例の一部を改正する条例）

過疎地域自立促進特別措置法第31条の地方税の  
課税免除に伴う措置が適用される場合等を定める  
省令の一部改正に伴い、固定資産税の課税免除に  
係る適用期限の延長等をしたもの

【報告第15号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（むつ市承認企業立地計画に  
従って設置される施設に係る固定資産税の特別措  
置に関する条例の一部を改正する条例）

企業立地の促進等による地域における産業集積  
の形成及び活性化に関する法律第20条の地方公共  
団体等を定める省令の一部改正に伴い、固定資産  
税の課税免除に係る適用期限を延長したもの

【報告第16号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（むつ市ひとり親家庭等医療費  
給付条例の一部を改正する条例）

児童福祉法の一部改正に伴い、条文整理したもの

【報告第17号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（平成28年度むつ市一般会計補  
正予算）

・補正額（減額補正） 3億3737万3000円

○質疑 再生可能エネルギー推進費の減額理由は。

▼答弁 事業スキームの見直しにより、掘削調査  
に向けた環境調査および林道補修に係る委託  
料などとして1692万5000円を減額、  
地熱大学運営業務委託において予定していた  
開催回数や講演回数等を減じたことに伴う委  
託料などとして936万5000円を減額し  
た。また、住宅太陽光発電システム導入支援  
に係る補助金として20万円を減額した。

○質疑 下北医療センター負担金3億5000万  
円の内訳は。

▼答弁 おつ総合病院の債務負担行為の履行分と  
して1億6000万円、大畑診療所の不良債務  
解消分として1億9000万円となっている。

【報告第18号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（平成28年度むつ市国民健康保  
険特別会計補正予算）

・補正額（増額補正） 1850万1000円

【報告第19号】専決処分した事項の報告について（和  
解及び損害賠償の額を定めることについて）

むつ市役所本庁舎回廊部分において発生した転  
倒事故について、和解し、損害賠償の額を定めた  
もの

【報告第20号】専決処分した事項の報告及び承認を求  
めることについて（平成29年度むつ市国民健康保  
険特別会計補正予算）

・補正額（増額補正） 1億8476万6000円



# 審議結果・賛否一覧表

議案	議案の名称	議決結果	改革改新			公明・政友会			自民クラブ				市誠クラブ			創世むつ			会派に属しない議員									
			斉藤孝昭	富岡幸夫	村中徹也	菊池光弘	岡崎健吾	鎌田ちよ子	白井二郎	中村正志	野呂泰喜	濱田栄子	佐々木肇	浅利竹二郎	石田勝弘	菊池広志	東健而	佐賀英生	大瀧次男	半田義秋	富岡修	原田敏匡	山本留義	佐々木隆徳	工藤祥子	横垣成年	目時睦男	川下八十美
29	むつ市都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	むつ市地方卸売市場大畑町魚市場条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（柴田峯生氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（小林義顯氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（立花順一氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（村口鉄雄氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（四ツ谷末蔵氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（村口利光氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（杉山重一氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（柏谷均氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（林忠久氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（菊池秀藏氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（青木明氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（坂本正一氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（立花幸雄氏）	同意	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（鴨田輝雄氏）	同意	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（水戸隆壘氏）	同意	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（嶋影秀子氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（中嶋寿樹氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（工藤輝雄氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	むつ市農業委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて（蛭名修一氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	平成29年度むつ市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	平成29年度むつ市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	工事請負契約について（荒川橋架替工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	財産の取得について（ロータリ除雪車更新）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	財産の取得について（消防ポンプ車）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案賛否一覧

本定例会で審議された議案の議決結果・賛否の一覧をご紹介します。



# 第 232 回定例会

報告	報告の名称	議決結果	改革改新			公明・政友会			自民クラブ				市誠クラブ			創世むつ			会派に属しない議員								
			斉藤孝昭	富岡幸夫	村中徹也	菊池光弘	岡崎健吾	鎌田ちよ子	白井二郎	中村正志	野呂泰喜	濱田栄子	佐々木肇	浅利竹二郎	石田勝弘	菊池広志	東健而	佐賀英生	大瀧次男	半田義秋	富岡修	原田敏匡	山本留義	佐々木隆徳	工藤祥子	横垣成年	目時睦男
11	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（旧川内町、旧大畑町及び旧脇野沢村過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（むつ市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（平成 28 年度むつ市一般会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（平成 28 年度むつ市国民健康保険特別会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて（平成 29 年度むつ市国民健康保険特別会計補正予算）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

4	平成 28 年度むつ市一般会計継続費繰越計算書	<p style="text-align: center;">報告のみ</p> <p>※報告のみの案件は、市当局から報告を受けるもので賛否を明らかにするものではありません。</p>
5	平成 28 年度むつ市一般会計繰越明許費繰越計算書	
6	平成 28 年度むつ市魚市場事業特別会計繰越明許費繰越計算書	
7	平成 28 年度むつ市水道事業会計予算繰越計算書	
8	平成 28 年度むつ市水道事業会計継続費繰越計算書	
9	専決処分した事項の報告について（工事請負契約の一部変更契約について）	
10	専決処分した事項の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）	
19	専決処分した事項の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）	

※議決日は議会最終日の 6 月 30 日（ただし、議案第 31 号から 50 号までおよび報告第 17 号は 6 月 22 日に議決）

※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長（浅利竹二郎）は採決に加わらない

議案賛否一覧  
本定例会で審議された議案の議決結果・賛否の一覧をご紹介します。



ここが聞きたい!

# 一般質問

市民の要望を市政に反映させるための一般質問。  
各種の行政課題を取り上げて3日間にわたり13人の議員が活発な論戦を展開しました。

一般質問の内容を一部要約してご紹介します。

公明・政友会

## 鎌田ちよ子

問 公共交通政策。地域公共交通と、まちづくりについて。

答 下北圏域5市町村の行政や交通事業者、商工団体でつくる協議会が住民や事業者、観光客を対象にアンケートや聞き取りで意見をまとめ、下北地域公共交通網形成計画を年度内に策定する。

問 交通事故防止対策。運転免許証自主返納制度の取り組みについて。

答 70歳以上の運転経歴証明書取得者を対象に、路線バスの切符定期券購入費用として5千円を上限に助成。平成26年4月の事業開始から平成28年度末までの3年間の助成実績は30人。助成額は14万8500円となっている。

※このほか、子育て支援についての質問がありました。



無党派

## 横垣成年

問 原発のない東北の復興を考えたシンポジウム（1/29仙台）

で、慶応大学教授の金子勝氏が講演し、福島原発事故処理費用の際限のない増大と核燃サイクルの破たん原発が不良債権化していると指摘。東芝の事業見直しで世界的にも原発が衰退産業であることは明らかになり、原発の継続は日本を滅ぼすと強調しました。また原発事故は人災であり、東電や株主、銀行の責任を明らかにして破たん処理し、本格的な発送電分離をして再生可能エネルギーによる地域分散ネットワーク型システムを構築することで地域が活性化し、今の不況を打開する事ができると訴えた。原子力に頼らない地域づくりを目指すのかどうか聞く。

答

むつ市総合経営計画の主要課題を着実に実行していくことで持続可能な財政運営およびまちづくりの両立に向け、バランスの取れた地域づくりに取り組んでいく。

創世むつ

## 大瀧次男

問 イカ漁不振による、地域経済への影響について、漁業者への支援策について。

答 地域経済に少なからず影響があったと認識している。漁業経営安定を図るため、漁業共済掛金助成・新魚市場整備等を通じて、イカ漁・イカ加工業を不漁に負けないよう、守り育て、イカの町再生へ、全力で取り組み、後世につないでいきたい。

問 下北地域公共交通網の今後のあり方について。

答 下北地域公共交通網形成計画を年度内に策定する。形成計画策定は、国の法改正に伴い、下北圏域5市町村の行政や交通事業者、商工団体などで作る協議会が5月から議論を開始し、地域間を繋ぐネットワークと地域内の足という二つの観点から計画をまとめて、高齢者等に優しい持続可能な交通網を形成していきたい。





市誠クラブ

東 健而



問 歴史民俗資料館を目指すとした市と教育委員会の見解について。

答 貴重な文化財や歴史的史料を後世に引き継ぐ常設展示場の必要性は認識しており、市総合経営計画でも設置を検討していることから、建設を目指して市関係部局と協議していく。

問 合併後の町村部収蔵品の集約と保管管理の状況は。

答 教育委員会で一括管理し、旧市部町村部の区分ではなく、市全体として捉えるべきと考えている。

問 過去の歴史を知ることが未来を紡ぐ教育に重要な役割を果たす。収蔵品を子どもたちの情操教育に活用すべきでは。

答 収蔵品は、市内小中学校の多目的ホールや玄関ホールなどに展示、また文化財収蔵庫では授業や遠足の見学を受け入れ、学校に民具を持参し出前講座も実施し、学校教育に役立てている。

公明・政友会

菊池光弘



問 観光振興でムチュランファミリーのプリンセス・ムチュリンを成長させてはどうか。

答 県内外に多くのファンを獲得していることから、キャラクターイメージを損なうことになり、慎重に対応する必要があると考える。

問 熊本地震で困ったことは、食糧、水の確保で

答 熊本市の食糧、水の確保は

問 平成25年度から25000人程度の1日分(3食)の食糧、飲料水として7500食を主要の避難所・庁舎等16か所に備蓄しております。

問 自主防災組織を結成した後の活動について。

答 地域と行政が一体となり、訓練等を通じて『自助』『共助』『公助』の連携強化を図って参りたい。



改革改新

村中徹也



問 土手内町内の周回道路を道路基盤から整備すべき。

答 この道路は地下水位が高く傷みやすい。下北停車場線が終了後に整備計画に組み込む。

問 関根小学校前と南関根急勾配急カーブ道路を整備すべき。

答 村中議員の提案でラバーポールを設置した。通学児童や地域住民の為にさらなる安全対策等を県に強く要望していく。

問 二枚橋小学校百周年事業に最大限協力すべき。

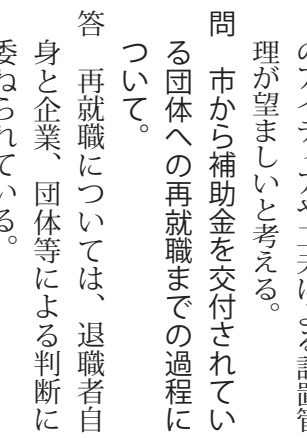
答 9月30日の記念式典等が成功するよう、教育委員会としてもできる限りの支援をする。

問 市議選に『女性優先枠』を設けてはどうか。

答 非常に興味深い提案だ。まずはむつ市の女性が各審議会や協議会等の表舞台で活躍して、立候補できる環境作りが先と思う。

無会派

原田敏匡



問 地域貢献企業へのインセンティブ発注制度の導入について。

答 市内業者においては、案件により品質および競争性の確保並びに市内業者でありながら受注機会が制限される事業者も出てくるなどの懸案事項があり、今後調査・研究していく。市外業者については、指名する場合に一部業務において災害協定の締結、市主催のボランティア活動への参加等、一定以上の地域貢献の実績を考慮し選定している。

問 ドッグラン施設整備について。

答 公園の一角に設置する事は新たな機能向上に繋がるが、新たな管理費が発生する等設置は考えていない。ドッグランを含め新たな公園施設については、民間事業者のアイデアや工夫による設置管理が望ましいと考える。

問 市から補助金を交付されている団体への再就職までの過程について。

答 再就職については、退職者自身と企業、団体等による判断に委ねられている。



改革改新

齊藤孝昭

問 保育所持機児童の現状と対策は。

答 6月1日現在ではないが、0歳児の入所持機は秋口から年末にかけて増加傾向。受け皿確保に向け、本年度は保育事業者の施設整備に補助金を支給し、定員増を図る。

問 職務の中立性について、特定の政党機関紙の勧誘・配布・集金を庁舎内で行なうことを認めているのはなぜか。

答 個人の思想・信条の自由は、当然の権利として日本国憲法が保障しており、政治活動の自由も認められている。しかし、今回の件は、勤務時間中の、しかも市役所庁舎内で市議会議員が政党機関紙の勧誘・配布・集金を行っていた事は、職務の円滑な執行への影響、更には市民の皆様への疑念や不信を招きかねないことから、今後、他自治体の例を参考に適切な対応を検討したい。

※このほか、医療と介護の連携についての質問がありました。

自民クラブ

濱田栄子

問 若手職員の研修について。他団体や企業等への長期研修や派遣の機会を設けているが、その目的、現況、効果を問う。

答 社会経済情勢の変化や複雑高度化する行政ニーズ、更には多様化する住民ニーズに対応するため、専門的知識の習得と広域的視点での職務の資質向上、有益な情報収集、また人的ネットワーク形成等を目的として、若手職員の育成に力を注いでいる。現在、国土交通省都市局へ1名、国土交通省東北運輸局へ1名、経済産業省東北経済局へ1名、青森県へ2名、青森県後期高齢者医療広域連合へ1名、国立大学法人弘前大学へ2名、他民間企業へ2名の計10名を実務研修または、派遣している。これまで実務研修から帰任した職員は、専門的知識、見識を活かし市の交通施策における課題やグローバルな視点での観光プロモーションに取り組んでいる。帰任後は、全職員を対象に帰任報告会を開催し、情報共有や、スキルアップに努めている。

創世むつ

佐賀英生

問 大畑庁舎移転について、どのようなスケジュールで進め、安全対策や周辺整備はどのように進めていくのか。

答 庁舎移転については、本年度に基本計画を作成し、30年度に工事、31年度に移転の方向で進めていきたい。安全対策については仕切り等を設け、庁舎から学校には行けぬよう、玄関を別に対応していきたい。周辺整備は、旧庁舎を解体し、駐車場等として活用すると共に、交通安全等にも配慮していきたい。また、進捗状況についても、その都度説明していきたい。改めて説明会を開催していきたい。

※このほか、大畑地区の振興および築研地区の振興対策についての質問がありました。



無党派

工藤祥子

問 子どもの医療費助成が広がる中、政府は子どもの安易な受診を招き、医療費の増加に繋がるとペナルティを課してきた。多くの要望でようやく来年度からペナルティ廃止となる。むつ市もこの機会に小・中学生まで、入院だけでなく通院も無料にすべき。

答 むつ市総合経営計画の中で、育児の負担軽減を図ると位置づけられているが、市の財政状況を見極め、検討する必要がある。

問 むつ管内(むつ市・東通村)で15か所位の信号機廃止の計画案があると聞いている。市はどのような立場で臨むのか。

答 これは警察の専管事項である。しかし安全確保について地域の方々と十分に協議をされるように交通管理者にお願いしている。

※このほか、大湊高校川内校舎の募集停止について、歴史・文化財遺産について①安部城鉦山跡地の環境整備をすすめるべき、②恐山菩提寺参道の常夜灯群を文化財指定にすべき、についての質問がありました。



市誠クラブ

石田勝弘

問 ふるさと納税の活用状況と返礼率3割についての対応は。

答 返礼品に特産品を採用後、寄付は著しく伸び、平成28年度は前年の約2倍の約9600万円になった。今年度は1億5000万円を見込む。寄付を活用した事業はひとり暮らし高齢者対策に約500万円のほか、小中学校の図書購入費や観光PR等に充当している。総務省通知の返礼率3割以内は対応可能な項目から順次変更していく。

問 合併浄化槽の普及を進めよ。

答 公共下水道と漁業集落排水事業処理区以外の地域で、合併浄化槽に設置替える市民を対象に費用の一部を補助する制度を設けており、鋭意普及に努める。



無会派

山本留義

問 県の電源立地地域交付金の使途について、過去7年間で約230億円の充当額を見ると、主に津軽地区に多く使われており、立地自治体の下北・上北地区にあまりにも少なすぎると思いますが、その状況についての所見は。

答 交付金事業につきましても、下北地区に9.2%であり、地区ごとの交付金事業の金額、その割合から見ましても、均衡が図られた配分による事業の実施とは言い難い状況にあるものと認識している。下北地区にも事業配慮がなされるべきであります。

問 リサイクル燃料備蓄センターの事業が遅れている中で、のむつ市に対する振興策は。

答 当市や地域が置かれている厳しい状況に対して、事業者には貢献策を考えていただきたい。



# 全国市議会議長会永年表彰

5月24日に東京国際フォーラム（東京都）で開催された、全国市議会議長会第93回定期総会において、菊池広志議員と村中徹也議員が議員在職20年以上による特別表彰を、また半田義秋議員と佐々木隆徳議員が議員在職15年以上、瀨田栄子議員が議員在職10年以上の一般表彰を受賞し、今定例会開会日の6月9日の本会議冒頭、議長から表彰状の伝達が行われました。



菊池広志議員



村中徹也議員



半田義秋議員



佐々木隆徳議員



瀨田栄子議員



## 【総務教育常任委員会】

○6月22日付託議案審査

付託された1議案・4報告について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・議案第54号 財産の取得について(むつ市消防団むつ消防団第9分団配備の消防ポンプ自動車を老朽化に伴い更新するためのもの)

問 第14分団配備の消防ポンプ自動車も経年劣化が顕著である

答 あくまでも計画であるが、平成31年度の更新を予定している。

## 【産業建設常任委員会】

○6月22日付託議案審査

付託された4議案について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・議案第53号 財産の取得について(本庁舎配備のロータリ除雪車を老朽化に伴い更新するためのもの)

問 除雪車両更新のスケジュールは。

答 脇野沢地区の除雪ドーザ、川内地区の除雪トラックに続き、今年度はむつ地区のロータリ除雪

車、来年度は大畑地区の除雪グレーダの更新を予定している。

## 【民生福祉常任委員会】

○6月22日付託議案審査

付託された1議案・4報告について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・報告第20号 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて(平成29年度むつ市国民健康保険特別会計補正予算)

問 平成30年度の都道府県単位化

までに赤字解消はされるのか。

答 昨年度に比べると赤字額は約3億5000万円圧縮されているが、国からの支援や医療費の動向等不確定要素がある。

(所管事務調査)

(1)生活困窮者自立支援事業について  
(2)生活習慣病の予防対策について

## 総務教育常任委員会行政視察

平成29年5月16日～19日

福岡県福津市

コミュニティスクールについて

福岡県北部に位置する福津市では、『福津市コミュニティスクール』を市内の全小中学校で導入しており、『行きたい学校』『帰りたい家庭』『住みたい地域』の基本理念を掲げ取り組んでいる。

導入から7年目を迎え、主に「熟議と共働」の充実を図ってきた結果、学校、地域、PTA等の中で、熟議を通して人の繋がりがや信頼関係を深め、家庭や地域の学校運営への参画意識が高まってきている。

地域の子どもたちを育てることを通じて地域の繋がりが活力となって現れてきており、大人の『本気』は子ども『やる気』を引き出し、地域を『元氣』にしている。

熊本県熊本市

熊本地震の概要について

平成28年4月14日に発生した熊本地震は、マグニチュード6.5、最大震度7を記録し、被害総額は1兆6000億円に上った。

これを受け『熊本市震災復興計画』を策定し、『熊本市第7次総合計画』の中核と



位置づけ、重点的に取り組んでいる。

《基本方針》

①避難から復旧、そして、74万市民が総力をあげ明日を見据えた復興へ  
②「安全・安心」と「元氣・活力」そして「地域経済」の回復に向けた効果的かつ迅速な市政展開  
③市民・地域と行政が協働で支える安全・安心で「上質な生活都市」の創造

《復興重点プロジェクト》

①一人ひとりの暮らしを支えるプロジェクト  
②市民の命を守る「熊本市民病院」再生プロジェクト  
③くまもとのシンボル「熊本城」復旧プロジェクト  
④新たな熊本の経済成長をけん引するプロジェクト  
⑤震災の記憶を次世代へつなぐプロジェクト



# 産業建設常任委員会行政視察

平成29年5月23日～26日

# 民生福祉常任委員会行政視察

平成29年5月9日～12日

福井県あわら市

HEECE構想について

人気アニメ『ちはやふる』の舞台として有名なあわら市は、現市長が選挙公約として掲げていた「若い世代が住み、生み、育てたくなるまちの実現」を、市の重要政策として各種事業を展開している。

『健康』『教育』『環境』『コミュニケーション』『経済産業』から、それぞれの頭文字をとり、イメージしやすい合い言葉として『HEECE』をつくった。平成29年度からは『魅力創造』を加え、『HEECE構想プラス事業』として展開中である。

HEECE構想に関する事業は、担当課で企画、予算編成し、総務部政策課でとりまとめっており、毎年度事業毎に目標を掲げ、行政評価と併せて検証している。

滋賀県高島市

メタセコイア並木を活用した

観光施策について

高島市マキノ地区にあるマキノピックランドからマキノ高原へ続く道沿いに延長約2・4キロメートルにわたっ



て、約500本のメタセコイアが植えられており、観光スポットとなっている。

並木の維持管理は、平成22年に地元観光団体等で構成される「マキノのメタセコイア並木を守り育てる会」という保存会が中心となり、清掃や草刈り、剪定などを行い景観を守っている。今後は並木を見に来た観光客を、マキノピックランドの果樹園に導くことが課題となっている。

三重県桑名市  
桑名市生活困窮者  
自立支援事業計画等について

社会経済の構造的な変化等による生活保護受給者や生活困窮に至るリスクの高い層の増加を踏まえ、生活保護に至る前の生活困窮者への支援を強化するための『生活困窮者自立支援法』の施行に先立ち、『桑名市生活困窮者自立支援事業計画』を策定。

生活困窮者からの相談を受け、抱えている課題を評価・分析することでニーズを把握し、それに応じた支援が行なわれるよう、プランを作成し、これに沿って相談支援員等が生活困窮者とともに、生活困窮状態からの脱却を目指す取り組みを行なっている。

石川県能美市  
糖尿病の重症化予防の  
取組について

元メジャーリーガーの松井秀喜選手の出身地としても有名な能美市では、平成20年度より開始された特定健診制度に対応するため、それまでのデータ分析を行なったところ、能美市では特定保健指導の対象者とならない、糖尿

病の有病者・予備軍ともいえる非肥満高血糖者が多いことが判明した。国が提示しているプログラムでは糖尿病の重症化を防ぐことができないことから、非肥満者にも保健指導が必要であると考えられることから取り組みが始まった。



また、保健事業の推進に当たっては、全国的にPDCAサイクルに基づいて実施されているが、能美市においては地元医師会との話し合いを通じて実施結果の評価を行なっており、次年度の改善に向けて積極的に取り組んでいる。



# 議会を傍聴してみませんか



こちらが傍聴席です。  
(30席)

本会議は誰でも傍聴することができます。市民の代表である市議会議員と市当局との議論のやり取りを、直接見たり聞いたりすることができますので、傍聴は議会活動や市政方針を知るうえで最も身近な方法といえます。

傍聴される方は、本会議当日に議会事務局にて傍聴券の交付を受けてください。

交付を受けた方は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができます。

傍聴を終え、退場する際には傍聴券を返却してください。

傍聴席は30席あり先着順です。

## 第233回定例会の予定

8月29日	本会議 (開会)
9月6日	本会議 (一般質問)
7日	本会議 (一般質問)
8日	本会議 (一般質問)
11日	本会議 (一般質問)
12日	本会議 (議案質疑ほか)
	決算審査特別委員会
	常任委員会
13日	常任委員会
	決算審査特別委員会
14日	決算審査特別委員会
15日	決算審査特別委員会
21日	本会議 (閉会)

## 議会のうごき

4月	6月
5日 広報広聴委員会	5日 会派代表者会議
12日 会派代表者会議	6日 議会運営委員会
13~14日 東北市議会議長会定期総会	9日 第232回定例会開会 議会運営委員会
18日 下北半島振興促進連絡協議会総会 下北総合開発期成同盟会総会	12日 議会運営委員会
19日 広報広聴委員会	19日 本会議 (一般質問)
25日 議会だより発行 (第1号)	20日 本会議 (一般質問)
5月	21日 本会議 (一般質問)
9~12日 民生福祉常任委員会行政視察	22日 本会議 (議案質疑) 常任委員会
10日 青森県市議会議長会第1回定期総会	28日 広報広聴委員会
15日 全国市議会議長会基協協議会正副会長・監事・相談役会	29日 会派代表者会議
16~19日 総務教育常任委員会行政視察	30日 第232回定例会閉会 議会運営委員会
17日 防衛省全国情報施設協議会役員会	
23~26日 産業建設常任委員会行政視察	
24日 全国市議会議長会定期総会	
29日 広報広聴委員会	
30日 会派代表者会議	

むつ市議会はホームページやフェイスブックで積極的に情報発信を行うことでより身近で開かれた議会を目指します

【ホームページ】



<http://www.city.mutsu.lg.jp/index.cfm/40.html>

【facebook】



<https://www.facebook.com/mutsushigikai/>

## 編集後記

当地域にも暑い夏がやってきましたが、市民の皆さまはどのようなお過ごしでしょうか。

6月定例会は、議案審査や一般質問中に1時間以上の中断が2度も発生するという異例の定例会でありました。

私たち議員は市民の負託を受け、むつ市議会議員としての職務を全うするにあたり、先人が築いた、前例、慣例、会議規則および条例を遵守し、言論の府である議会に臨むべきと身を締めめる必要があります。

そして、議会改革の1丁目1番地は議員としての自覚であります。

市民の皆さまからのご意見やご指摘を真摯に受け止め、むつ市発展のため更に職務に励む志に期待をして頂きたいと思っております。

むつ市議会だよりは今回が2回目の発行となりましたが、内容の充実を更に検討しながら次号へ繋げますので、今後も注目して下さいますようお願い申し上げます。